

「こんにちは♥オナニー補助用女体のルイです♥
今日はいくっぱい気持ちいいオナニーして沢山精液出しましょうね♥」



「まずはあ…このチンポにオナニーしてもらうために
造られた身体でシコシコしましよっか♥
…オナニー補助用女体を使うのははじめて？
私はもともと学校の先生しててこんなエッチな仕事に
興味もなかったはずなんだけど…」

オナニー補助用女体に
選ばれて勝手に人格も身体も全部造り直されて
こうなっちゃったの♥でも今の生活はとっても幸せ
あつ…今の話でチンポ勃起してきた？
それじゃ好きにシコシコしていいわよ♥
あくまでオナニーだからお触りはNGだからね♥」





「んっっっ…♡男の人がオナニーしてるの見るの大好き♡
そう人格を造られたからなんだけどね♡
どう？マニアックな身体付きだけとこっついうのが好きなんですっっっ。
身体はある程度好みに応じて変形させられるの
オナニー補助用女体がヒトじゃないってわかった？
あとでもっとすごいを見せてあげるからね…
ふっふっふっ♡」

「お話はこれくらいでいいわね
私のスケベなカラダ…チンポ…オナニーに集中して…♡
シコシコ♡シコシコ♡んっ…いい香り…♡
キンタマが上がって精子出したがってる♡
もう少しチンポを刺激してあげてっ♡
シコシコ♡シコシコ♡



もう出そう？ザーメン出そう？

出して出してっ♡チンポからザーメンっ♡

私のカラダに好きなだけ出していいからね♡

お触りはダメだけどティッシュとしてなら

扱っていいから♡出して♡出してっ♡

ザーメン出してっ♡私にっ♡かけてっ♡いっぽいっ♡



「あはっ♡出た出たあっ♡ザーメンあっつい♡
いいわよっ♡好きなのところにぶっかけてっ♡
♡んっ♡あんっ♡」

「まだまだオナニーは始まったばかりよね♡
もっと私に射精して♡これだけじゃ物足りないわ♡
くっさいザーメンもっともうっつと欲しいの…♡
あなたのザーメン臭を私に染みこませて♡
私でオナニーしたって証を刻み込んで♡♡」



「ああああんっ♡♡♡今度はおっぱいいんっ♡♡♡
んっ♡♡あはあっ…♡私のスケベなデカパイがもっと
エッチになっちゃうっ♡♡んっ♡♡素敵い♡♡
もっとザーメンでおっぱい汚してえ…っ♡♡」



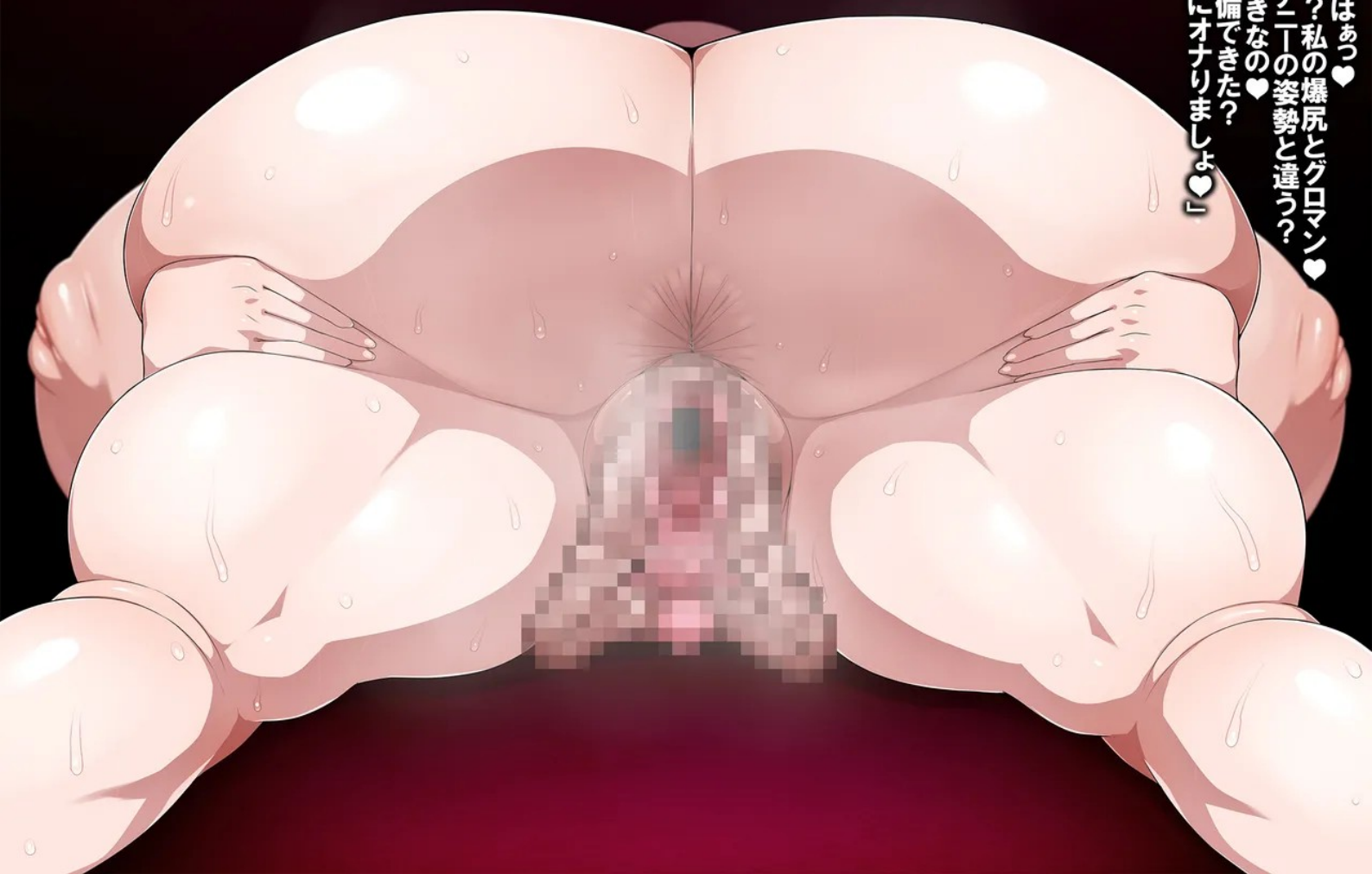
「あぁんっ…♡あなたのザーメン臭すっごい好きい…♡
ねえもっとかけてえっ♡♡びゆるびゆるしてえ♡
この濃くてくっさあらしいザーメン臭を一番楽しめる
ト「ロにぶっかけてえっ♡♡ほらあっ♡
シロシロっ♡♡シロシロっ♡♡シロシロっ♡♡おっ♡♡」



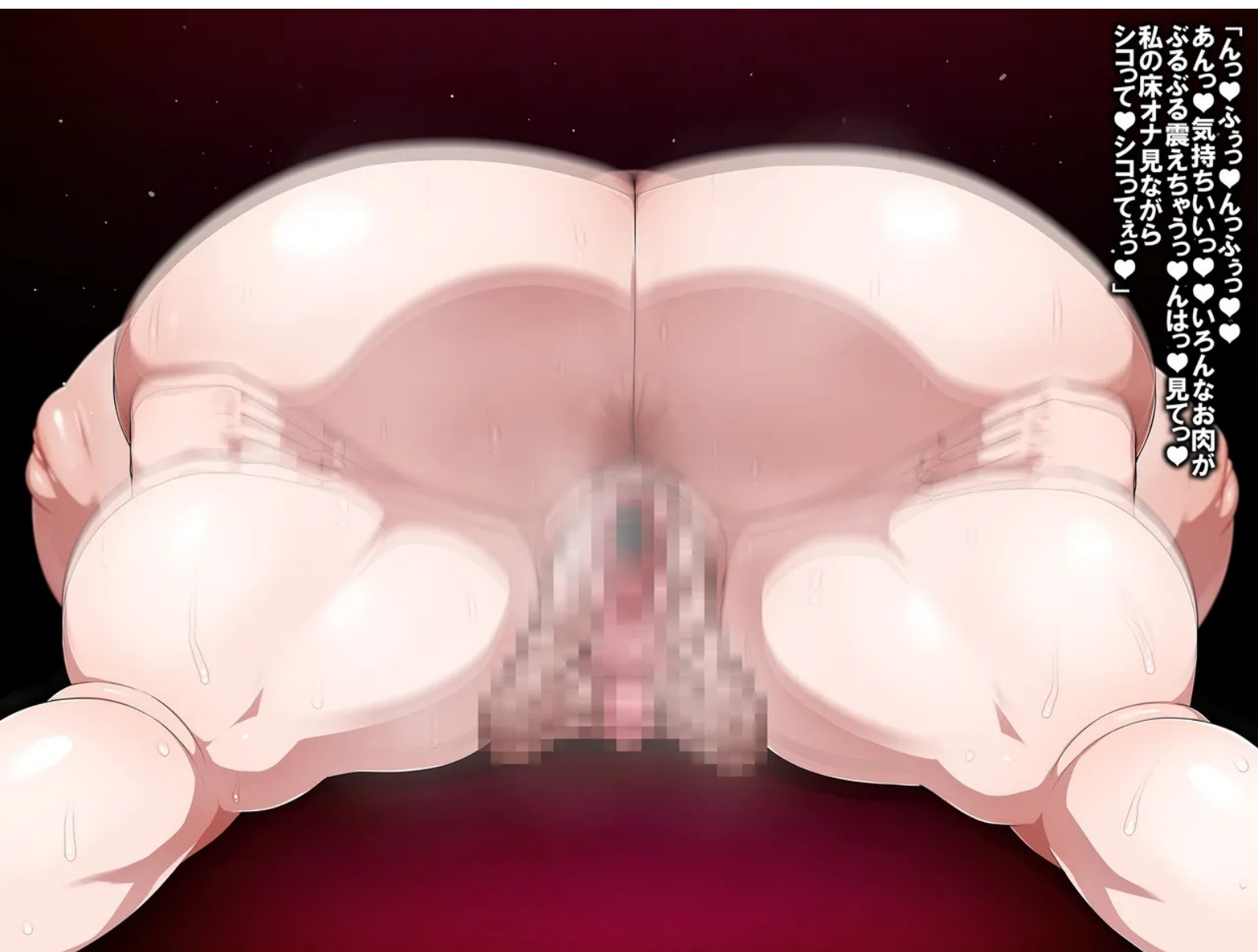


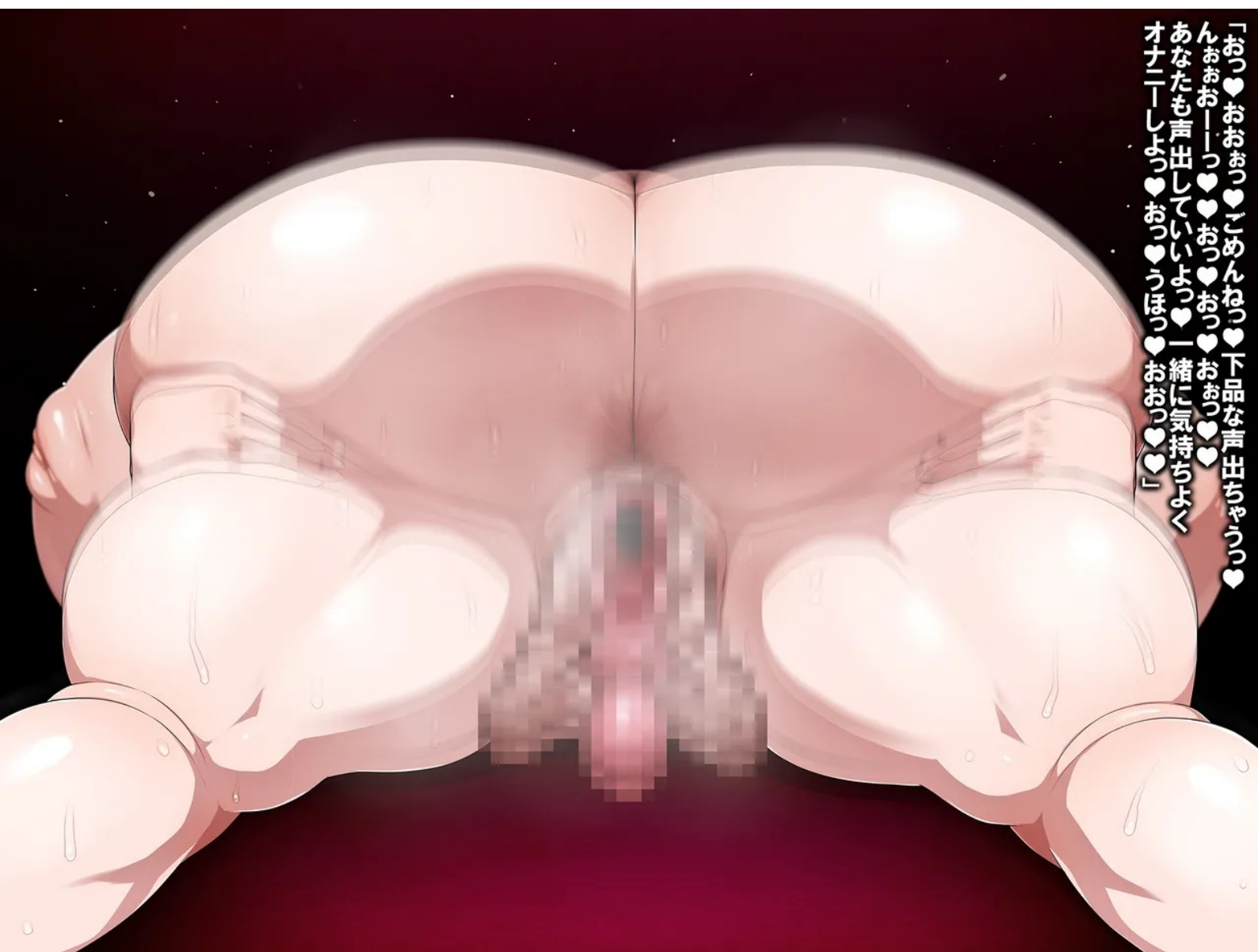
「んあつはあああつ♡♡♡あつ♡♡♡い♡♡♡
顔射あつ♡♡♡い♡♡♡あはつ♡♡♡目前でシ♡♡♡
シ♡♡♡られるの最高あつ♡♡♡んあつ♡♡♡も♡♡♡とかけ♡♡♡
くさいのかけて♡♡♡汚して♡♡♡
顔面にた♡♡♡ぷり♡♡♡ぶ♡♡♡かけてえええん♡♡♡」

「んっ…♡あはあっ♡
よく見える？私の爆尻とグロマン♡
思ってたオナニーの姿勢と違うっ…
私床オナ好きなの♡
チンポは準備できた？
じゃあ一緒にオナりましょ♡」

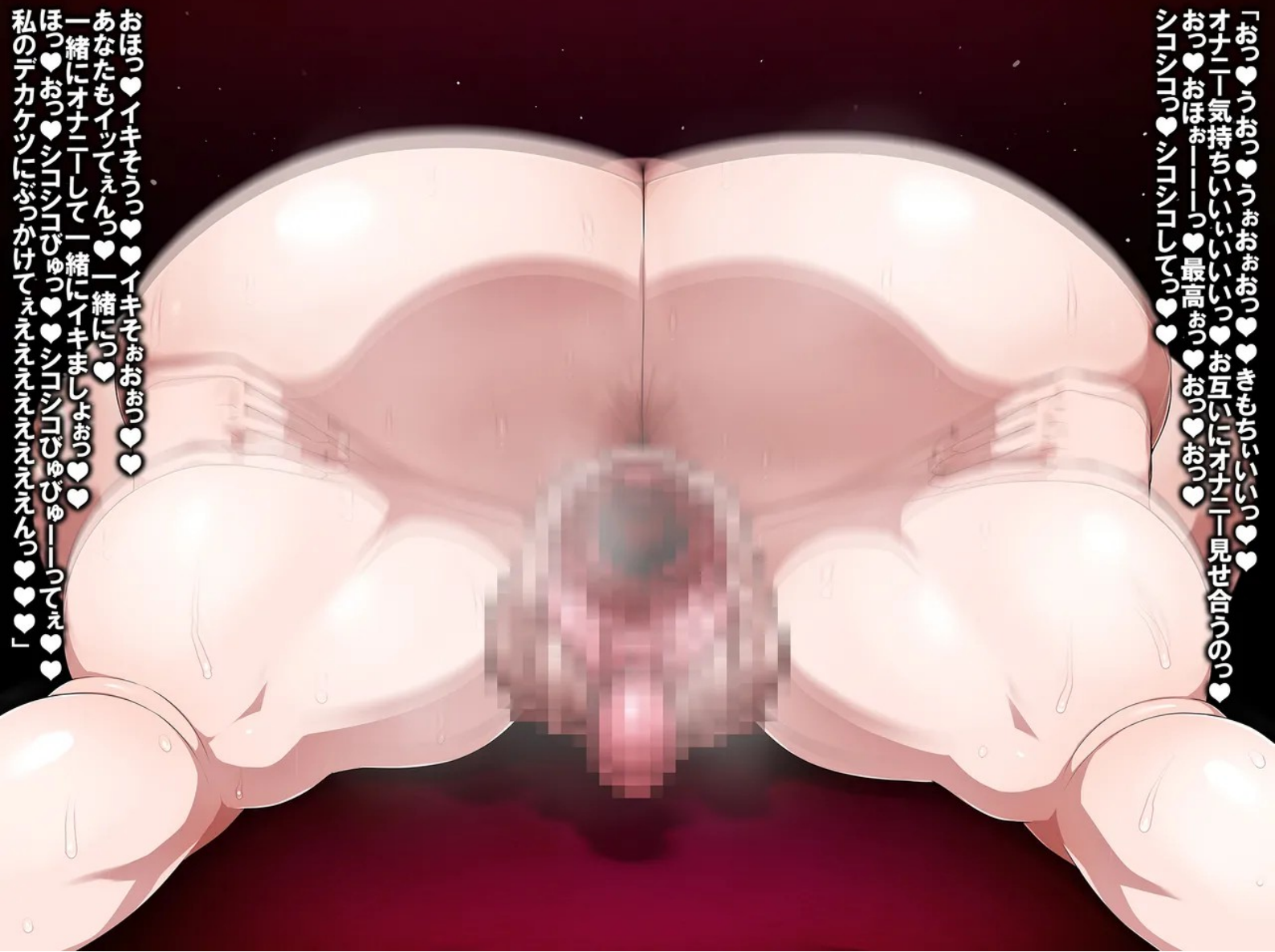


「んっ♡ふっ♡んっ♡ふっ♡んっ♡
あんっ♡気持ちいい♡♡♡いろいろなお肉が
ぶるぶる震えちゃう♡♡んはっ♡見て♡
私の床オナ見ながら
シっ♡♡シっ♡♡えっ♡♡」





「おっ♡おおっ♡♡ごめんねっ♡下品な声出ちゃっ♡
んおおーっ♡おっ♡おっ♡おっ♡おっ♡
あなたも声出していいよっ♡一緒に気持ちよく
オナニーしよう♡おっ♡うほっ♡おっ♡♡」



「おっ♡うおっ♡うおおおっ♡♡きもちいい♡♡
オナニー気持ちいいいい♡♡お互いにオナニー見せ合っ♡
おっ♡おほおー♡♡最高おっ♡おっ♡おっ♡
シ♡シ♡シ♡シ♡シ♡シ♡シ♡シ♡シ♡シ♡

おほっ♡イキそうっ♡♡イキそおおっ♡♡
あなたもイッてえんっ♡♡一緒に♡
一緒にオナニーして一緒にイキまじよおっ♡♡
ほっ♡おっ♡シ♡シ♡びゅっ♡♡シ♡シ♡びゅびゅーっ♡♡
私のデカケツにぶっかけてええええええええんっ♡♡♡♡



「マンコの次はごっち…♡
おっぱいセンスリするからあなたも
一緒にシロシロしてねえ♡」



「うっしてえっ♡んっ♡ぶっ♡
おっぱいをチンポみたいにし
「シ」するオナニーっ♡♡
「緒」シ「シ」っ♡♡シ「シ」
ぶっ♡♡ぶっ♡♡」



「おっぱいはチンポと一緒になのっ♡
んっ♡ごうしてえっ♡シコシコすると
勃起してきてっ♡あはあっ♡
気持ちよくなってえっ♡白いイキ汁
噴射しちゃうっ♡チンポなのおっ♡

ああんっ♡勃起っ♡勃起してきたあ♡
おっぱい勃起してきたあっ♡
シコシコっ♡シコシコいっ♡
セズリ気持ちいいいっ♡



「あはあっ♥嬉しいっ♥
私の乳ザーメンそんなゴクゴク飲んでえ
どう? 栄養満点のおっぱいザーメン♥
チンポ元気出たかしら♥

お礼にあなたのザーメンも飲んであげる♥
私のお腹をあなたのオナニーザーメンで
いっぱいにしていいからねえ♥んふぶっ♥

「はい♡じゃあ好きにオナニーしていいわよ♡
ザーメン出そうになったら口で受け止めてあげる♡」



「安心して…♡おちんぼシロシロしやすいうちに
サポートしてあげるから♡♡じゅるっ…♡んぶ…♡♡」





「チンポ私の顔に近づけて…♡はぁーっ…♡んふっ…♡いいニオイ♡このまま疑似フェラしてあげるから♡それを見ながらシ〇ジ〇してねえ♡」

「んあつ……れろおお……♡♡
想像して……♡んっ……自分のチンポを私の舌で
舐め回されるのお……♡私もお……れろおっ♡
あなたのチンポの味想像しながらペロペロするからあ♡」



「んれろっ…♡れろあっ♡♡美味しい♡
オナニーばかりしてるチンポっ♡♡んっ♡んふっ♡
もっと舐めさせてっ♡んれるるるっ♡んはあ♡
ほらっ♡もっ♡シコシコしてっ♡シコシコ」
オナニーしてるチンポが私一番好きなのお
ぺろっ♡れろあっ♡んれろれろれろっ♡♡♡」



「あはあ〜っ…♡目の前でシ〇シ〇させてする
エアフエラ最高お…っ♡♡あなたも気持ちいいでしょう♡
んっ♡んれろおっ♡じゆるるっ♡♡はあっ♡んっ♡んっ♡
とってもおいしいわあっ♡あなたのオナニーチンポっ♡♡♡」





「のみたいつ♡のみたいつ♡早く出してっ♡♡
ゲームンっ♡♡センサーりざーめえんっ♡♡
れるれるれるれるるっ♡♡じゅるるるるっ♡♡んっ♡♡ぱはあっ♡♡
うんまっ…♡♡シコチンポんまあっ♡♡んっ♡♡んぶうっ♡♡
だしてっ♡♡だしてだしてえっ♡♡♡♡」



「あんっ♡♡♡んっ…あああ♡♡♡…っ♡♡♡
もっっ…♡♡♡射精するなら口に出してほしかったの♡♡♡」



「んれろあつ…んぐつ…んんん…つ…つ♡♡♡
まだシコシコできるわよね♡顔射も気持ちいいけど
あなたのオナニーザーメンちゃんと飲みたいの♡♡♡」



「やじきより激しくシてあげるとっ♡♡♡んっ♡れろれろれろっ♡♡♡
じゅるるるっ♡♡んじゅるるっ♡ちゅぱっ♡♡んへはあっ♡♡♡
シツシツ♡♡わっわっわっえっ♡♡んっ♡♡んぶうーっ♡♡♡」



「おはようございます……♡♡♡♡♡
とじつもおはようございます」

「んふうっ…♡♡下品でごめんなさいね♡
でもザーメンゲップって最高に気持ちいいのお♡♡
次はあ…とっておき♡
あなたと私と一番シンクロできるオナニー…♡しましょ♡♡」



「んっ…すぐ準備するからね
少し待ってて…」





「~~~~~♥♥♥~~~~~」



「ぐっひ…♡はぁあっ…♡♡すまじいでしょう♡
ぐっひっ♡チンポも生やせるの♡私のカラダ♡」



「もうわかったでしょう？私と一緒に♡
チンポをズリズリっ♡センズリオナニーしましょっ♡」



「あっ♡ちよつと勝手にシコシコはじめないでえ♡
私も一緒にいっ♡おっ♡シコシコっ♡シコっ♡おんっ♡
はあっ♡やっぱりチンポシコシコするのいいわあっ♡」

「私はっ♡あはあっ♡あくまでっ♡
オナニ補助用おっ♡女体だからあっ♡
先に射精っ♡んはっ♡するところお♡
見せてあげるうっ♡んっ♡ふはあっ♡



私のチンポがびゆるびゆる射精する
ところお♡見ながらあん♡おほっ♡
いっばいっ♡いっ♡いっ♡いっ♡



「はあっ♡♡はあああっ♡♡はあ〜〜〜……………っ♡♡♡♡
んっ…あはあっ♡♡くっさあっ♡♡私のオナニーザーメンも
あなたのに負けてないくらい濃厚でしょう♡♡♡
あんっ…♡私のザーメンでシコシコしてくれてるっ♡♡♡
嬉しい…っ♡♡もっとシコシコしてえ♡♡♡」



「ふんっ♡んふううーっ♡♡♡
今度はあっ♡♡一緒にっ♡♡♡一緒にイキましょっ♡♡♡♡
タイミングうっ♡♡合わせてっ♡♡んふうーっ♡♡♡♡♡
シロシロ♡♡♡♡♡おっ♡♡♡おっ♡♡イグっ♡♡いぐっ♡♡♡♡♡」

「はあーっ……♡♡♡ あはあ……♡♡♡
さいっごおおお……♡♡♡ やっぱりチンポ同士で
シンクロナナ……気持ちいいねっ♡♡♡ んははへっ♡♡♡
また私バカになっっちゃったかも……♡♡♡

ふはあ……♡♡♡
いいっばいオナ……したねえ♡♡♡
最後にいいモノごちそうしてあげる……♡♡♡



「はあい♥召し上がれ…♥
お触りはダメだけどこれは
私からのサービスだから♥

当然ぺろぺろしながら
シコシコしてもオッケーよ♥
ねえ…♥早く私のチンポお
キレイにしてえ♥」



「んっ…♡あはあっ♡そっっ…♡
全部舐め取ってえっ♡
私のオナニーザーメンっ♡

私でオナニーしてくれ
た人みんなに振る舞って
るの♡みんな濃くて臭
くて美味しい♡言っ
て言ってくれわ♡
んっ…♡シコシコな
がらたっぶり味わっ♡



「あああああああ~~~~~……っ♡
きもちいいっ……♡んっ♡
もうっ……舌使いがエッチ♡

あくまでオナニー後の
飲み物サーブスなんだからあ♡
んっ♡あんまり気持ちよくなっ♡
させないでえっ♡んあっ♡♡



「はあっ…♥はあっ…♥
またイキそうになっちゃったわ♥
美味しかった?んふふっ♥

でもまだメインディッシュが
残ってるの…
それも食べてくれるわよね♥



「はぁ〜い♥包茎チンポで
熟成されたチンカスです♥
急にチンポを生やすと
どうしてもチンカスが
たっぷり出ちゃうの♥

んっ…おお…っ♥
くっさあっ…♥強烈う…♥
食べざかりの男の子が
チンポについたザーメンだけじゃ
物足りないでしょ♥はい♥
遠慮せずぜえ〜んぶ食べて♥♥





「あっ♡あっ♡そっ♡そっ♡
チンカスを舌でこそぎとって♡♡
おおっ♡おおっ♡ほおっ♡…♡」

「あんっ♡すぐ飲み込まないでえ
いっぱい噛んで♡味わってっ♡
たっぷり私のチンカス
咀嚼してっ♡♡♡

あっ♡あはあっ♡♡
やばあっ♡私のチンカス
食べられてるうっ♡
包茎デカマラの大量チンカスっ♡
あっ♡あっ♡あああああ〜っ…♡♡



「おおおっ……♡♡♡おおおんっ……♡♡♡
ダメだわっ♡♡♡我慢無理っ♡♡♡
出すわよっ♡♡♡もう一発っ♡♡♡
ザーメンっ♡♡♡♡♡♡

こんな下品にチンカス
食べられてシコられたら射精
するなって方が無理よっ♡♡♡
飲んでっ♡♡♡飲んでねっ♡♡♡
私のザー汁っ♡♡♡直接っ♡♡♡直接っ♡♡♡





「はあっ……♡はあああっ……♡♡
はあっ……はっ……♡♡はあっ……♡♡
ああっ……♡……最高っ……♡♡」

「ごめんねえ♥チンポ生やすと
どうしても最後はこうなっちゃうのお♥
キツかったわよね…♥」

「でもいっぱいシロれたでしょっ?..
んふふっ♡..
強烈なオナニーがしたくなったら
またいつでも来てね♥待ってるわ♥」



「のんでっ♡♡ほらのんでえええっ♡♡
まだまだ出るわっ♡♡♡
ほらああっ♡♡のんでっ♡
のんでえええっ♡♡♡

飲まないと全身私の
ザーメンまみれになっちゃうわよっ♡♡♡
「おほっ♡おはへへへへっ♡あへええっ♡♡♡





「こんにちはあ♡オナニー補助用画像のルイです♡
今日は私でいっっっっぱいシ〇シ〇オナニーしてねえ♡んふふっ♡」

「じゃあチンポ出して♡それとももう出してるかしら？
あはあ♡素敵なチンポお♡今からオナニーで射精させられますって
情けないニオイがムンムン♡画面の向こう側まで伝わってきてる♡
それに臭そう…♡いいのよお♡どんなに臭くて
きつたなあ♡チンポでも大歓迎♡
だって画面の向こうで
シコシコされるだけなもの♡」



「どう？勃起してきた？じゃあまずは私のこのスケベな身体で
シ〇シ〇してみても♡んふふっ♡ほらあ…自由に触っていいのよ♡
もっとうちきて…手でも口でもチンポでもお…
自由に私の身体にくっつけていいのよ…♡
画面を通してだけど♡あはっ♡」





「シゴシゴしてる？見せて見せて♡
画面の前で一人でチンポシゴシゴしてるのを見せてっ♡♡♡
ほら…ごうして見てあげるからぁ♡目線の先にチンポ出して
シゴいてえ♡♡あっはぁ♡♡ホントにシゴいてるっ♡
気持ちいい？画像の言いなりにシゴるのお♡
ほらっ♡もっどシゴシゴしてっ♡♡
シゴシゴ♡シゴシゴ♡♡んぶぶぶっ♡♡」



「それじゃそろそろ射精してみてえ♡
ほら♡もっと激しくシロシロ♡♡♡シロシロシロ♡♡♡
もっとごち来てえん♡ほら♡固あい画面に顔近づけて♡
マン♡でもおっぱいでも♡♡口にキスしてもいいわ♡
画面をペロペロに汚しながらシロシロして♡
そっちのが興奮するわよ♡♡シロシロ♡♡♡
シロシロシロシロシロシロ♡♡♡♡♡」



「んっ♡あはああゝゝゝゝゝゝ♡あじじじゝゝゝゝ♡
ザーメンかかっているううゝゝゝゝんっ♡♡♡
もっとかけてっ♡♡オナニーザーメンかけてっ♡♡♡」



「ん…？何してるの？だめよぉ♡ティッシュなんかには射精しちゃあ
ほらっ♡今すぐスマホかタブレットにこの画像映してっ♡
画面にぶっかけてっ♡ぶっかけてえんっ♡♡
それじゃもう一回いくわよ♡」



「んっはあああぁー……っ♡♡♡かかっているっ♡♡♡
オナニーザーメンっ♡♡♡ティッシュの代わりにっ♡♡♡画面越しに
ぶっかけられてるっ♡♡♡おっ♡♡♡おほおっ♡♡♡熱いっ♡♡♡くさあいつ♡♡♡
あはぁ♡♡♡最高おっ♡♡♡画面越しぶっかけえっ♡♡♡
最高おおおんっ♡♡♡おおおおおっ♡♡♡」



「どうっ？気持ちよかった？私はすっごく気持ちよかったわぁ♡
少しだけイケナイことした気分でしょうっ？んふふっ♡」



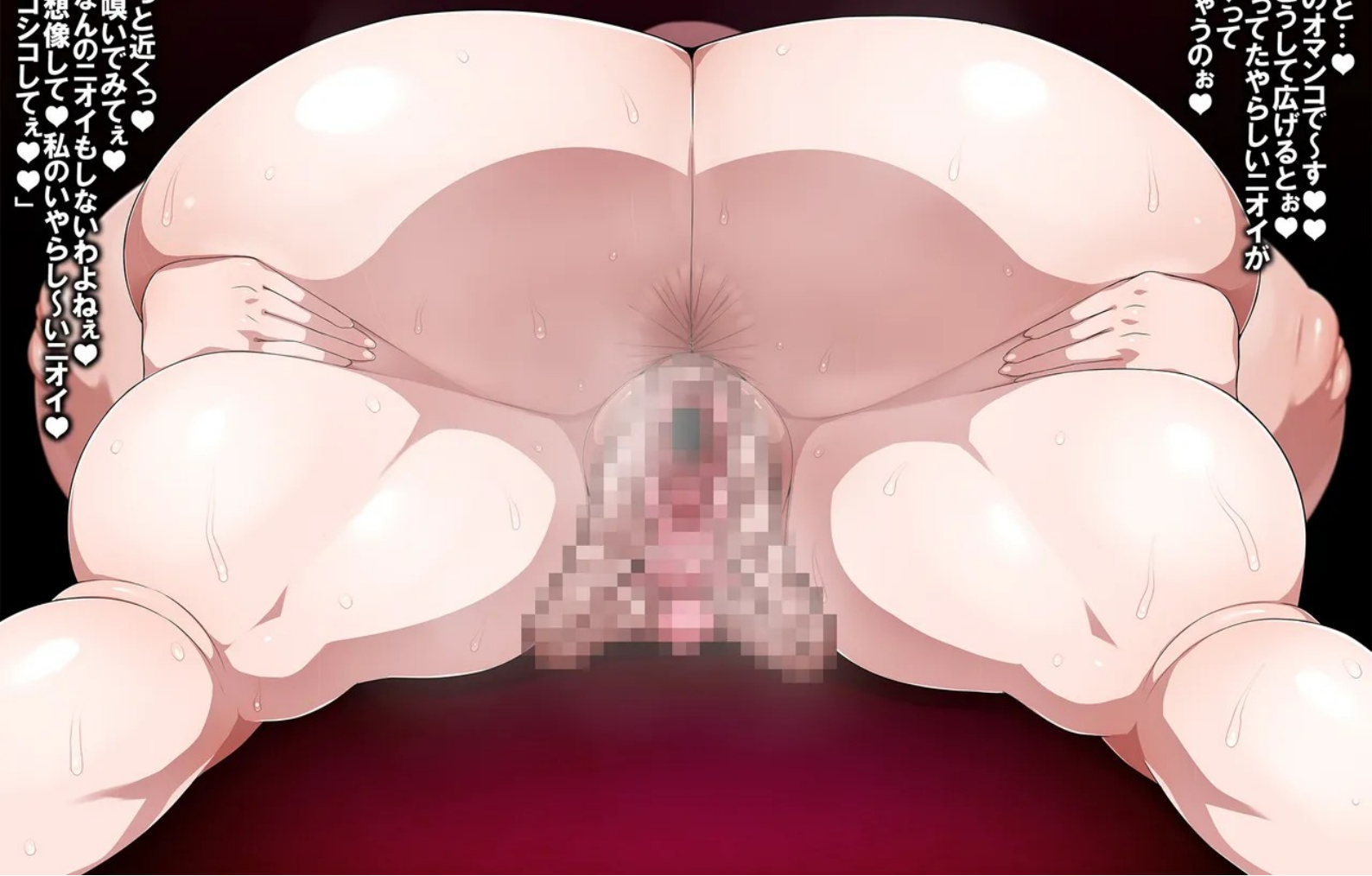
「でもぶっかけられなかった人もいるわよね♡
仕方ないわ…スマホもタブレットも大切なもの♡
でもあなたのシコリ出したザーメンも無駄にしないわ♡」



「んんんっ♡♡あはあああっ♡あっ♡んんんっ♡♡
ここの世界にまでえっ♡ゲームン届いたみたあいつ♡♡
あつはあつ♡気持ちいいっ♡♡シコって♡ティッシュに出して
ゴミ箱行きのザーメンが異世界転生いっ♡♡
増量して私にぶっかかってくるっ♡♡
んんっ♡ああんんっ♡♡」

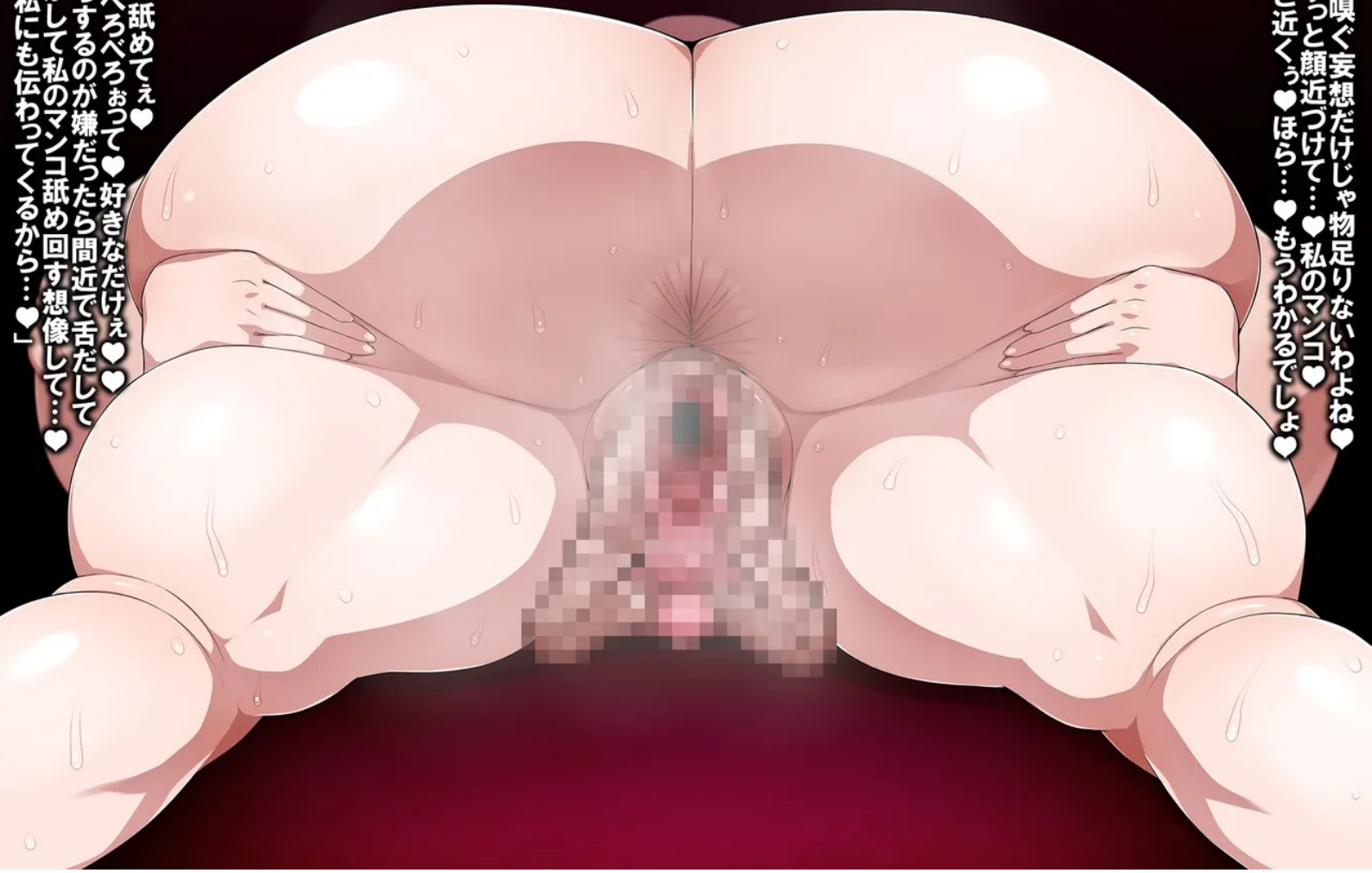
「ん…しよと…♡
はあい♡私のオマンコです♡♡
あはあ♡♡こっして広げるとお♡
股間に溜まってるやらしいニオイが
ムワァッ♡♡って
放出されちゃうのお♡

ほらあ…もっ近づくと♡
顔近づけて嗅いでみてえ♡
んふっ♡♡なんのニオイもしないわよねえ♡
でも好きに想像して♡私のいやらしいニオイ♡
想像してシコシコしてえ♡♡



「私のマン臭臭く妄想だけじゃ物足りないわよね♡
じゃあもっつと顔近づけて…♡私のマン♡♡
近く…もっつと近く♡ほら…♡もっつわかっぺ♡じょ

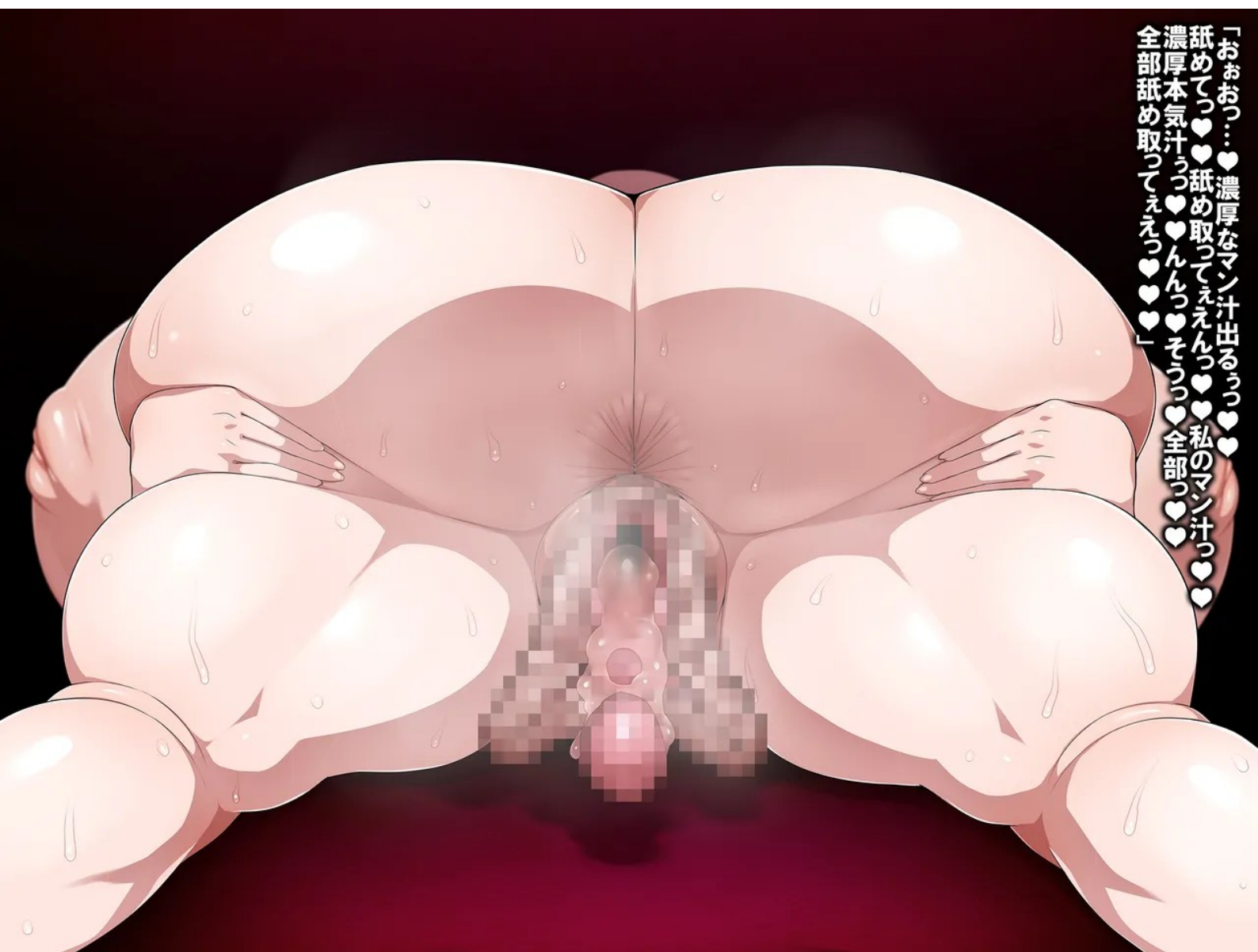
私のマン♡舐めてえ♡
画面越しにべろべろおっつ♡好きだけえ♡♡
画面べろべろするのが嫌だったら間近で舌だして
べろべろ動かして私のマン♡舐め回す想像して…♡
そっすれば私にも伝わってへるから…♡♡



「あつは♥んああんっ♥いいわあっ♥
画面越しにマンコ舐められてるうっ♥んっ♥いいうっ♥
ほらあ♥あなたに舐められて私のクリチンポ
こんなに大きく勃起しちゃったあんっ♥

もっ♥もっ♥舐めてっ♥
チンポシゴきながら舐めてっ♥
べろへろシゴシゴ♥味も二オイも想像して♥
あなたが想像できるいっちはあ〜んやらしいのお♥
マンコとティープキスしながらあ♥シツシツっ♥シツシツっ♥





「おおっ…♥濃厚なマン汁出るっ♥♥
舐めてっ♥♥舐め取ってえんっ♥♥私のマン汁っ♥♥
濃厚本気汁うっ♥♥んんっ♥♥そっっ♥♥全部っ♥♥
全部舐め取ってええっ♥♥♥♥」

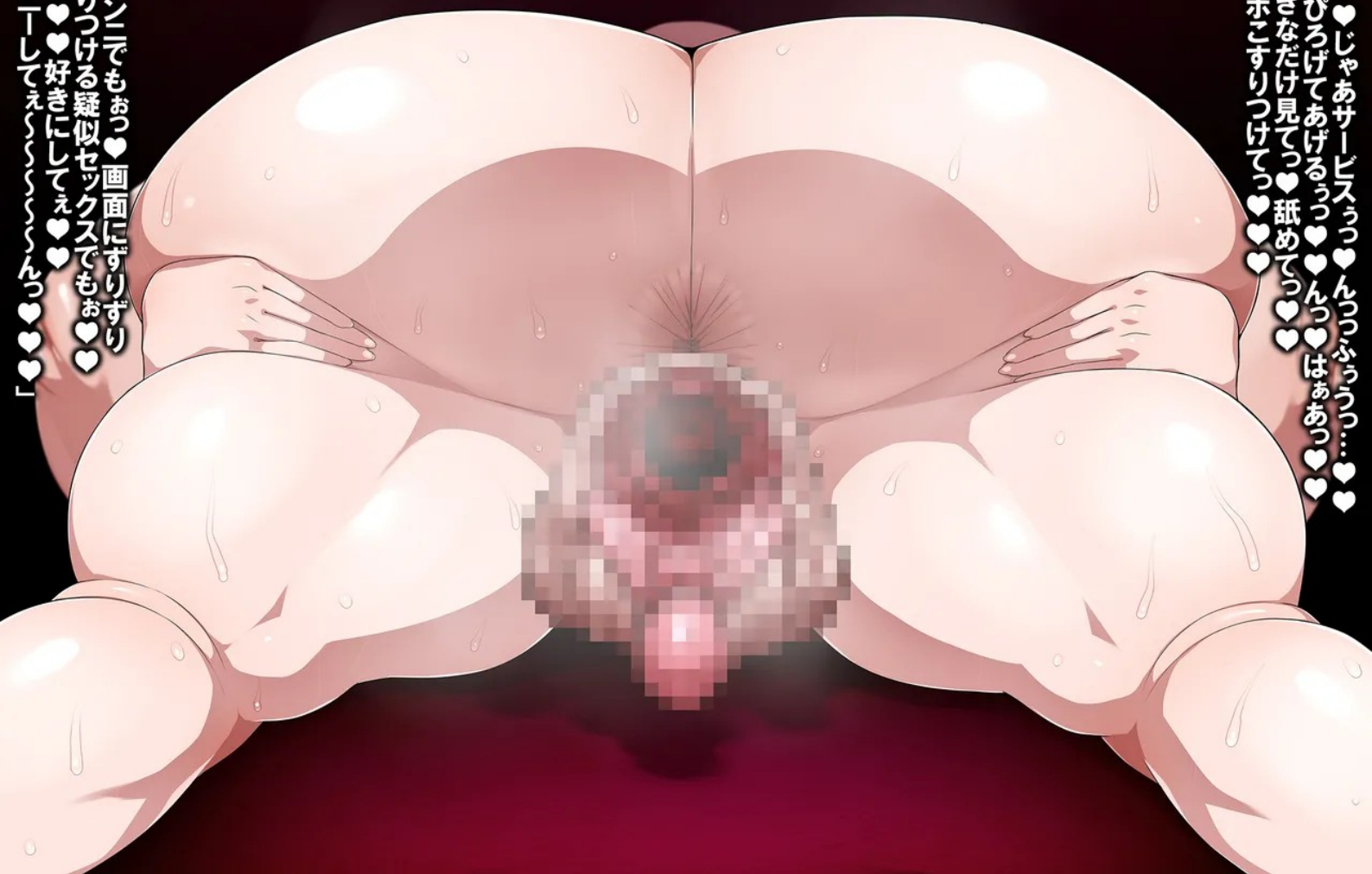
「あはあつ♡♡ほらあ♡
画面越しでもちゅん♡とマン汁舐め取れた♡
そのまま…口の中にあるのいっくんして♡♡
空想の濃厚マン汁っ♡♡いっくん♡♡」

あつはあつ♡♡嬉しいっ♡♡
私みたいな画像のためにそこまでしてくれるなんて…♡
そんなに気持ちよくオナニーしたいんだあ♡♡」



「んんっ……♡じゃあサービスっ♡んんっぶらうっ……♡
オマンコおっぴろげてあげるっ♡んんっはあっ♡
ほらぁ♡好きなだけ見てっ♡舐めてっ♡
画面にチンポこすりつけてっ♡♡♡
画面にチンポこすりつけてっ♡♡♡

画面越しクンニでもおっ♡画面にすりすり
チンポこすりつける疑似セックスでもお♡
私のマンコお♡好きにしてえ♡♡
好きにオナニーしてえ♡♡んんっ♡♡

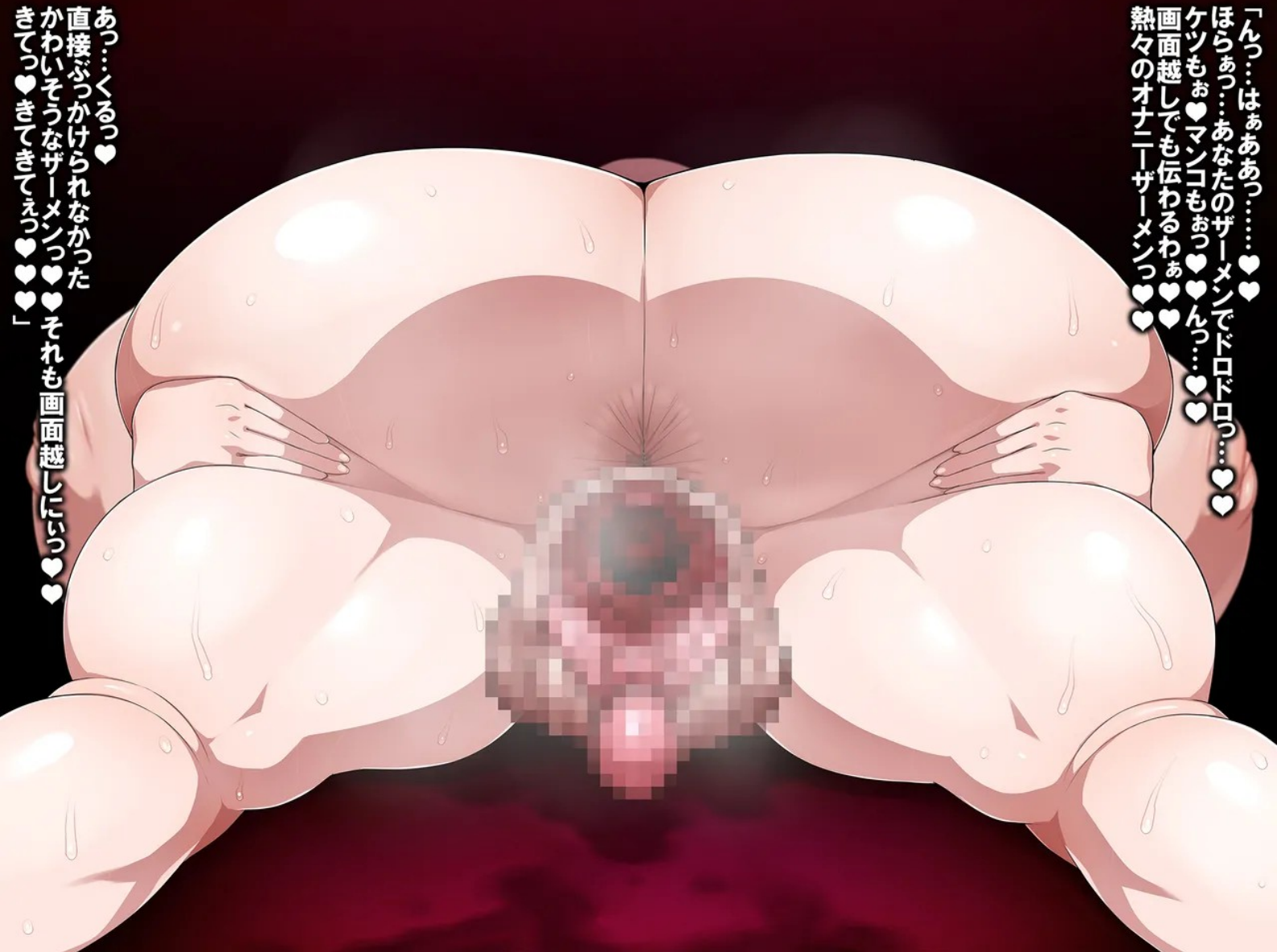


「あっ♥ああんっ♥いいっ♥さっきより気持ちいいっ♥
画面越しマンの扱いいっ♥うまくなってるっ♥
恥じらい捨てて入っ♥おっ♥おっ♥おっ♥おっ♥おっ♥
んふうっ♥♥♥

ああああんっ♥イクイクイクうっ♥
イッちゃっ♥きてっ♥顔面近づけてっ♥
かけてあげるっ♥私のイク汁っ♥イク汁うっ♥
でるっ♥でるでるうっ♥あなたもイッてっ♥
ぶっかけてえっ♥シッシッシッシッおっ♥



「んっ…はぁあっ…♡♡♡
ほらっ…あなたのザーメンでドロドロっ…♡♡♡
ケツもお♡マンコもおっ♡♡♡んっ…♡♡♡
画面越しでも伝わるわぁ♡♡♡
熱々のオナーザーメンっ♡♡♡



あっ…くるっ♡
直接ぶっかけられなかった
かわいそうなザーメンっ♡♡♡それも画面越しにっ♡♡♡
きてっ♡きてきてえっ♡♡♡



「マンコの次はおっぱいね♥
見てえ♥このバカみたいなデカチチ♥
あなたにチンポシコつてもらうために
こんなに大きくなったの♥んふふっ♥

画面に顔近づけて見て…♥
おっきいでしょう私のおっぱい…♥
好きに触っていいからね♥
かたろい液晶画面さわさわして
私のやわらかいおっぱい想像して
シコシコ♥シコつてえ♥」



「んっ…あはぁ♡そごおっ♡
私のマンコみたいになってる陥没乳首い
そこっ♡もっどいじってえ♡んっ♡
気持ちいいいんっ♡

んふっ♡もっとお♡もっとしてえ♡
舐めたりチンポ押し付けたり♡
画面越しでも伝わるからあ♡あんっ♡
あはっ♡おっ♡ああんっ♡♡



「あっはあ♥
私の乳首も勃起してきちゃったあ♥
ほらあっ♥もっとなっ♥もっとなっ♥
ほらあっ♥もっとなっ♥もっとなっ♥
恥ずかしいのお♥

画面越しに私を気持ちよくさせてっ♥
あんっ♥あはあああんっ♥もっとなっ♥
勃起っ♥勃起っ♥
もっとなっ♥もっとなっ♥




「んおっほおお~~~~~♡♡♡
フル勃起いい♡♡♡おっ♡おほおっ♡
私のチンポみたいなの乳首いっ♡
画面越しに愛撫されて
ズル剥け勃起しちゃったあっ♡♡」



「あはあっ♡♡♡うなると感度も
上がっちゃうのお♡もっとなあなた
のおチンポと仲良くしたいなあ♡♡

んっ♡あはあっ♡♡そうっ♡
乳首とチンポで兜合わせえっ♡
んはあっ♡いっ♡私の乳首今
その画面くらいギンギンに硬く
なってるから想像しながらチンポ
こすりつけてえっ♡♡」



「それじゃあもつと気持ちよくしてあげるっ♡
んっ♡あはあっ♡はあっ♡はあっ♡
ほらあっ♡こうしておっぱい動かしてあげる♡
あなたがここにチンポこすりつけられれば
疑似パイズリセックスできちゃうの♡

素敵でしょ♡んふふっ♡さあっ♡ちんぽっ♡
べったり画面におしつけてっ♡♡♡
んっ♡あはっ♡いいわあっ♡あなたのちんぽ
押し付けられておっぱい悦んでるっ♡
あなたも私のおっぱい想像して硬い画面で
チンポシコシコ押し付けてえんっ♡♡」



「んおっほおおおおお——っ♡♡♡
出してっ♡出してっ♡♡んおお——っ♡♡♡
私と一緒に白いのびゅるるるるるっ♡♡♡
おほっ♡♡ほらっ♡♡私の母乳も舐めてっ♡♡♡

んほおっ♡忙しいねっ♡♡♡
画面舐めたりっ♡画面にぶっかけたりっ♡
おほおっ♡でも気持ちいいわあっ♡♡♡
二次オナする男のザーメンって最高おっ♡♡
もっとかけてっ♡♡ドロドロにしてえっ♡♡♡



「んはあっ♡届いた届いたあっ♡
あなたのシコシコセンズリ直送ザーメンっ♡
直接ぶっかけの方が私は好きなんだけどお
んっ…ごっちのザーメンも大好きよお♡♡

もっとなあなたのオナニー見せて欲しいわ…♡
今度はあ…上の口でオナニーザーメン
味わわせて…♡♡」

「はいそれじゃあチンポごっちに近づけて♡
もっともっと♡私の顔面にチンポっ♡近づけてっ♡
画面にくっつけちゃって♡んっ♡そうそう♡
はぁっ♡くっさぁっ♡オナニーばっかしてる
チンポのニオイ画面を通して伝わってきたわ♡
それじゃ…はじめるわね♡」



「んれろれろれろおおっ♡♡♡ほらあっ♡♡♡
画面越しにフェラしてあげるっ♡♡♡れろれろおっ♡画面にっ♡♡♡
ちんぽくっつけてえんっ♡♡♡そうじゃなきゃ舐められないわあ♡♡♡
んっ♡ちゅぱっ♡ちゅぱっ♡♡♡あなたのチンポおっ♡♡♡
画像に舐めさせてえっ♡♡♡」



「んっ♡んぢゅるるるっ♡んはあっ♡♡
ちよっとお…♡♡♡チンポじゃなくて顔近づけてるのお？
それでもいいわあ♡私とお♡キスしながらシコリたいのね♡
いいわあ♡私はもともとチンポとキスしてるつもりで
フェラしてるからあ♡んれろあっ♡れろれろあっ♡♡♡」





「んあはあっ♡♡きもちいらっ♡♡二次元の画像にキスするのっ♡♡
慣れてるのねっ♡♡おっ♡♡んおっ♡♡やばあっ♡♡
二次オナしてるような男にキスで感じちゃあうっ♡♡
んっ♡♡おっ♡♡キスカと思ったらチンポっ♡♡チンポもあっ♡♡
んおっ♡♡れろっ♡♡ぶぢゅぢゅっ♡♡もっどっちかわかんないっ♡♡
どっちも♡♡どっちも好きっ♡♡♡♡」

「んっ♡んんっ♡べろべろべろっ♡♡好きっ♡好きいつ♡
あなたのことっ♡♡あなたのチンポも大好きいつ♡♡
だからもっ♡とべろべろ舐めさせてえっ♡♡んべろおっ♡
べろべろべろおっ♡♡んおっ♡うんまあっ♡♡♡
オナニーチンポもっ♡♡二次オナ男子の顔面もおっ♡♡
うまっ♡うまっ♡♡♡んべろろろっ♡♡」





「おっ♡♡♡あはおおおお〜♡♡♡……♡♡♡
オナニーザーメンたっぷりいつ♡♡♡んおっ♡♡♡もっ♡♡♡おっ♡♡♡
もっ♡♡♡とチンポを画面に押し付けてえっ♡♡♡
顔面でティッシュユミみたいにザーメン塗りつけてえっ♡♡♡
おおおおおお〜♡♡♡……最高おっ♡♡♡
くっ♡♡♡さい♡♡♡シ♡♡♡ザーメンたっぷりいつ♡♡♡♡♡♡」

「んおっぶっ…♡♡♡きたきたあああっ♡♡♡
画面に出してくれなかった子のオナニーザーメンっ♡♡♡
ちよつと直射精しよりうすいけどおっ♡♡♡おっ♡♡♡
くっせえっ♡♡♡うまあっ♡♡♡
じゃあ一緒にごっくんしてあげるっ♡♡♡」



「んふっ♡どう？私のザーメンゲップっ♡♡
あなたのザーメン臭を濃縮した
最高にスケベな香りを想像してねえ♡」



「次はもっと変態オナニーになるわよ
ついてこれるかしら…んふんふん…
少し待ってね…♡」





「おはっ♡♡♡♡♡」

「あっ…でも画面の私のチンポはそこまで大きく感じないかしら…
ほらあなたのチンポと近づけて比べてみて♡
ディスプレイやタブレットにもよるけど
同じ大ききさくらいじゃない？
小さかったらごめんなさい♡」





「んふっ……♡
これで本当に一緒に同じオナニーができるわね♡
一緒にチンポで気持ちよくなりましょうっ♡」



「それじゃあセンズリっ♡スタートおっ♡
ああんっ♡いいわあっ♡人に見られながらのセンズリオナニーっ♡
あなたもシコシコしてるうっ？ほらもっと激しくうっ♡
私も画面の向こうから見ててあげるからあ♡
シコシコ♡シコシコ♡」



「あんっ♡はあんっ♡私のチンポっ♡
私のチンポがあなたのチンポとチューしたいって♡
ほら画面にチンポくっつけてえっ♡
チンポとチンポでえっ♡ちゅっっっっっっっ♡」



「あつは♡♡♡オナニーのためにそこまでできちゃうのね♡
あんっ♡最高あつ♡画面越しにチンポなり顔なり近づけて
くれたの伝わってきたわあつ♡でもフェラはまだだめよあつ♡
この後ちやくんとたっぶりさせてあげるから…♡
今はセズリっ♡シコシコするのに専念させてえ♡♡」

「ぶっぶっ…♡♡♡どっつ？気持ちよく射精できた？
私はどっつっても気持ちよかったわ♡んぶぶぶっ…♡♡♡

あはあっ…♡♡もっザーメンでどっろどろあっ…♡♡♡
くっさあっ…♡♡♡そっちには届かないけどすごいニオイよ♡♡♡
んぶぶぶっ…♡♡次は私のこのメスマラをもっつと楽しませてあげる…♡♡♡」



「はあいお待ちませ♥
私のメスマラ♥舐めさせてあげる♥
まずはこのザーメンをへろへろ
お掃除フェラして♥」



「躊躇してるの？大丈夫よ♥
こんなくっさそうなチンポ汁でも
画面の向こうでは全然
匂わないでしょう？」



ほらあ…♥画面の前で
舌ペろペろしながらオナニーしましょ♥
きつと気持ちいいわよお♥♥

「おおお〜っ〜っ〜っ…っほおっ…っ
いいわあっ♡全部舐め取ってえ♡
美味しい？私のザーメン♡
画像だから好きに想像してね♡

あなたが今シゴいてるオス臭い
チンポの何倍も濃くてえっちな
ニオイを想像してへろへろしてねえ♡
シコシコ♡へろへろお♡



「んぐっ♡よくできましたあ♡
私のチンポきれいにしてくれて
ありがとう♡」

でもお…♡まだブンブン
くっさあ…いニオイがしない？
するでしょう？
ペロペロキレイにしたのに
なんでだと思っ？」





「それはあ…ジャ…♡♡♡♡♡
こお…♡♡♡♡♡
チンカスが溜まってるからでしたあ♡♡♡」

「あなたが喜ぶと思ってえ♡
こおるんなにチンカスつけた
包茎チンポ生やしたのよ♡

んぐつ…んふうつ…♡
美味しそう…美味しそうでしょう♡
さあ…好きなだけ食べて♡
私の熟成激クサ山盛りチンカスう♡♡」



「こんなきつったないモノお♥
現実で食べたなら病気になるちゃうわ♥
でも二次元だから♥
オナニー用の画像だからあ♥
好きだけ食べていいの♥
ほらっ♥画面に口近づけて♥
舌でへろへろおっっっ♥♥♥

はあい♥召し上がれ♥♥
次はお口をぐちゅぐちゅって♥
ほんとにチンカス食べてるみたいに
音立ててみてえ♥あはあっ♥そうそうっ♥
私のチンカスの味想像して♥もぐもぐっ♥
そしてシコって♥チンポシコシコ♥シコシコっっっ♥



「もっちよっ♡とよっ♡がんばってえっ♡♡♡
おっ♡おほっ♡♡やばっ♡
チンカスっ♡完食されたら
イギそっ♡♡おっ♡おっ♡♡

私のチンカス食べたっ♡♡
発射するからねっ♡♡わかってるわねっ♡♡
食べ終わったっ♡♡口いっぱいにあけなさいっ♡♡
チンポシコリながら口開けて次の画像にいくのよっ♡♡♡♡



「んおっほおおおおおおおお
おっ♡♡飲めっ♡♡私のザーメンっ♡♡
今度は直接っ♡♡おっ♡♡うおおっ♡♡

っ♡♡♡♡

飲みながら出しなさいっ♡♡♡
画面の前で口バカみたいに開けてっ♡♡
ザーメンがどぶどぶ流れ込んでくるの想像してえっ♡♡♡
自分のチンポからもザーメン出しなさいっ♡♡♡」



「ふはあああああ~~~~~
おおおお~~~~~
きもちよかつたあああ~~~~~
♡♡♡♡♡

チンポシこしてる相手に
チンポ汁飲ませるのさ~~~~~
おほっ~~~~~
♡♡♡♡♡



「はぁあぁ〜♡♡♡
マジで気持ちよかったわぁ♡♡♡



またこのCG集使ってシ〇ってねえ♡♡♡
私が気持ちよくなりたからぁ♡♡♡んふん♡♡♡